

毒物及び劇物指定令の一部を改正する政令案 新旧対照条文
 ○ 毒物及び劇物指定令（昭和四十年政令第二号）（抄）

（傍線の部分は改正部分）

改正案	現行
<p>（毒物）</p> <p>第一条 毒物及び劇物取締法（以下「法」という。）別表第一第二十八号の規定に基づき、次に掲げる物を毒物に指定する。</p> <p>一 一七の二（略）</p> <p>十八（略）</p> <p>イ（略）</p> <p>ロ ゲルマニウム、セレン及び砒素から成るガラス状態の物質並びにこれを含有する製剤</p> <p>ハ （略）</p> <p>十九 一七の二（略）</p> <p>二十三（略）</p> <p>イ ゲルマニウム、セレン及び砒素から成るガラス状態の物質並びにこれを含有する製剤</p> <p>ロ ホ （略）</p> <p>二十三の二 一七の二（略）</p> <p>（劇物）</p> <p>第二条 法別表第二第九十四号の規定に基づき、次に掲げる物を劇物に指定する。ただし、毒物であるものを除く。</p> <p>一 一七の二（略）</p>	<p>（毒物）</p> <p>第一条 毒物及び劇物取締法（以下「法」という。）別表第一第二十八号の規定に基づき、次に掲げる物を毒物に指定する。</p> <p>一 一七の二（略）</p> <p>十八（略）</p> <p>イ（略）</p> <p>ロ （略）</p> <p>十九 一七の二（略）</p> <p>二十三（略）</p> <p>イ ニ （略）</p> <p>二十三の二 一七の二（略）</p> <p>（劇物）</p> <p>第二条 法別表第二第九十四号の規定に基づき、次に掲げる物を劇物に指定する。ただし、毒物であるものを除く。</p> <p>一 一七の二（略）</p>

<p>2 (略)</p> <p>三十三(144) 百九(170) (略)</p>	<p>リプロール) 及びこれを含有する製剤</p>	<p>(143) (1) (142) (略)</p> <p>三 ブロモ (三 クロピリジン ニ イル) N 四 シアノ ニ メチル 六 (メチルカルバモイル) フェニル 一 H ピラゾール 五 カルボキサミド (別名シアントラニ</p>	<p>三十二 (略)</p>
--	---------------------------	--	----------------

<p>2 (略)</p> <p>三十三(143) 百九(169) (略)</p>	<p>(1) (142) (略)</p>	<p>三十二 (略)</p>
--	----------------------------------	----------------